

#本当に止める

「先生も一緒に国会前へ行きませんか？」

「学生の皆さん、学問と良識の名においてこの安保法制を廃案にしましょう。」

安全保障関連法に反対する  
学生と学者の共同行動

2015.7.31(FRI)  
TAKE BACK DEMOCRACY

私たちは、学問と良識の名において、違憲性のある安全保障関連法案が国会に提出され審議されていることに強く抗議し、それらの法案に断固として反対します。

## Schedule

16:30 第1部 開場 @ 砂防会館 1階 大会議室  
17:00~17:30 第1部 学生と学者の共同集会  
(集会後、国会請願デモ出発)

DEMO

18:00 第2部 開場 @ 砂防会館 1階 大会議室  
18:10~18:30 第2部 学生と学者と市民の共同集会  
(集会後、国会請願デモ出発)

DEMO

19:30~21:30 戦争法案に反対する国会前抗議行動



2015.7.31(FRI)  
TAKE BACK DEMOCRACY

# 安全保障関連法に反対する 学生と学者の共同行動

「戦争する国」へすすむ安全保障関連法案に反対します。

「戦争しない国」から「戦争する国」へ、戦後70年の今、私たちは重大な岐路に立っています。安倍晋三政権は新法の「国際平和支援法」と10本の戦争関連法案を改悪する「平和安全法制整備法案」を国会に提出し、審議が行われています。これらの法案は、アメリカなど他国が海外で行う軍事行動に、日本の自衛隊が協力し加担していくものであり、憲法九条に違反しています。私たちは憲法に基づき、国会が徹底審議をつくり、廃案とすることを強く求めます。

法案は、①日本が攻撃を受けていなくても他国が攻撃を受けて、政府が「存立危機事態」と判断すれば武力行使を可能にし、②米軍等が行う戦争に、世界のどこへでも日本の自衛隊が出て行き、戦闘現場近くで「協力支援活動」をする、③米軍等の「武器等防護」という理由で、平時から同盟軍として自衛隊が活動し、任務遂行のための武器使用を認めるものです。

安倍首相の言う「武力行使は限定的なもの」であるどころか、自衛隊の武力行使を際限なく広げ、「専守防衛」の建前に反することになります。武器を使用すれば、その場は交戦状態となり、憲法九条一項違反の「武力行使」

2015年6月  
安全保障関連法案に反対する学者の会

学生と学者の垣根を越えて、  
大学で学問を学び合う者同士、手を取り合い、  
この安保法制に反対する声をあげる。  
このような事がかつて在っただろうか？  
分野、世代を越えて、この国の危機に立ち向かおう。

